

平成 25 年 度

活動状況報告書



公益財団法人三木市スポーツ振興基金

目 次

	ページ
法人のあらまし	1
1 競技力向上のための事業	2
2 選手派遣に対する助成事業	2
3 スポーツ団体の育成事業	5
4 その他目的を達成するために必要な事業	8

資 料

設立趣意書	9
定款	10
各種大会等に参加する者に対する補助金支給要項	17
記録写真	19

法人のあらまし

- 1 名 称 公益財団法人三木市スポーツ振興基金
- 2 所 在 地 兵庫県三木市上の丸町１０番３０号
三木市教育委員会事務局 文化スポーツ振興課内
- 3 基 本 金 ２００，０００，０００円
- 4 組 織
- | | | |
|-------|---------|---------|
| 評 議 員 | 五百藏 征 幸 | 今 安 孝 次 |
| | 佐 藤 由 夫 | 藤 田 譲 |
| | 前 田 君 司 | 光 川 敏 郎 |
| 理 事 長 | 松 本 明 紀 | |
| 常務理事 | 山 本 公 大 | |
| 理 事 | 井 本 智勢子 | 古 田 寛 明 |
| | 中 嶋 将 雄 | 増 田 純 一 |
| 監 事 | 岡 田 保 | 河 合 敏 郎 |
| 職 員 | 事務局長 | 松 村 正 和 |
| | 事務局次長 | 高 田 耕 作 |
| | 事業担当 | 友 澤 幸 嗣 |
| | 庶務担当 | 大 西 良 門 |
- 5 事 業
- (1) 競技力向上のための事業
 - (2) 選手派遣に対する助成事業
 - (3) スポーツ団体の育成事業
 - (4) その他目的を達成するために必要な事業

[沿革]

S 60年 4 月 1 日	三木市スポーツ振興基金条例施行
S 61年 4 月 25 日	岡田金属工業所より 2 億 1 千万円寄贈
S 61年 7 月 1 日	三木市スポーツ振興基金運用委員会の発足
S 61年 9 月 7 日	発足記念スポーツ講演会（プロ野球・鈴木啓示）
S 62年 3 月 20 日	財団法人三木市スポーツ振興基金設立発起人会
S 62年 4 月 1 日	財団法人三木市スポーツ振興基金の発足
H 元年 8 月 27 日	ビッグスポーツ DAY スポーツ講演会（プロ野球・衣笠幸雄）
H 3 年 12 月 7 日	設立 5 周年記念スポーツ講演会（プロ野球・王貞治） 法人シンボルマークの決定
H 7 年 11 月 27 日	岡田金属工業所より 2 千万円寄贈
H 8 年 12 月 1 日	設立 10 周年記念スポーツ講演会（高校駅伝・渡辺公二）
H 17 年 10 月 7 日	三木市スポーツ振興基金条例廃止に伴う補助金の交付
H 18 年 12 月 2 日	設立 20 周年記念スポーツ講演会（阪神タイガース SD・星野仙一）
H 24 年 2 月 25 日	設立 25 周年記念スポーツ講演会（柔道日本代表監督・篠原信一）
H 24 年 4 月 1 日	公益財団法人に移行

1 競技力向上のための事業

トップレベルの競技者を育成するため、トップレベルにある指導者や一流選手を招へいし、直接指導を受けられる講習会を開催した。

種 目	バレーボール
期 日	平成25年7月28日
会 場	吉川総合公園文化体育館
参 加 者	小学生 46名 中高生 42名 指導者 28名 計116名
講 師 等	富士通テン女子バレーボール部 竹口和三コーチ、選手16名

2 選手派遣に対する助成事業

(1) 対象とする者

三木市在住者、若しくは、市内の中学校・高等学校・大学の在籍者及び兵庫県内の特別支援学校に在籍する市内在住の中学・高校生、又は、市内のスポーツ団体に所属する者

(2) 対象とする大会

県大会（中学生のみ）、近畿大会、全国大会、国際大会

※大学生・社会人は全国大会以上の大会のみ

(3) 補助金助成件数内訳

区 分		小学生	中学生	高校生	大学生社会人	合 計
個 人 競技	件数	3	23	12	7	45
	金額	117,000	644,000	755,000	236,000	1,752,000
団 体 競技	件数	1	7	3	－	11
	金額	7,000	500,000	70,000	－	577,000
合 計	件数	4	30	15	7	56
	金額	124,000	1,144,000	825,000	236,000	2,392,000



全国中学校体育大会出場選手
(H25. 8. 5 市役所5F 中会議室)

(4) 選手派遣に対する助成事業一覧表

No.	団 体 名	大 会 名	交 付 額 (円)	大 会 成 績
1	兵庫県立三木東高等学校	第46回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会	98,000	見附瑠海 女子48kg級 失格 記録なし 廣瀬珠子 女子53kg級 第5位 115kg 神戸未佑 女子53kg級 第10位 60kg 濱ノ園麻里 女子58kg級 第7位 99kg 塩見美希 女子69kg級 第6位 80kg 木村修斗 男子85kg級 第2位 記録225kg 手塚裕哉 男子105kg級 第7位 記録191kg 鐘ヶ江龍弥 男子105kg 第9位 記録187kg
2	兵庫県立三木北高等学校	第67回近畿高等学校選手権水泳競技大会	165,000	女子400mメドレーリレー 第20位 4'40"50 女子400mリレー 第34位 4'24"50 薬師里穂 女子100m平泳ぎ 第10位 1'14"72 " 女子200m平泳ぎ 予選敗退 2'39"41 近藤和 女子100m平泳ぎ 予選敗退 1'14"79 " 女子200m平泳ぎ 第7位 2'37"67
3	兵庫県立三木東高等学校	第15回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会	18,000	廣瀬珠子 女子53kg級 第17位 112kg
4	兵庫県立三木東高等学校	全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会	45,000	木村修斗 男子85kg級 第11位 220kg
5	三木市空手道連盟	日本スポーツマスターズ2013	29,000	白石幸一郎 2回戦敗退 中谷直樹 2回戦敗退
6	兵庫県立三木高等学校	第67回近畿高等学校選手権水泳競技大会	11,000	平石七都子 女子200mバタフライ 第27位
7	三木市立緑が丘中学校	第57回兵庫県中学校総合体育大会テニス競技大会	12,000	ダブルス 豊島・豊島 ベスト4 近畿総体出場 シングルス 2回戦敗退
8	三木市立三木中学校	平成25年度兵庫県中学校総合体育大会陸上競技大会	6,000	藤原広夏 3年男子100m 第3位 11"17 共通男子200m 第3位 22"99
9	三木市立三木中学校	第40回全日本中学校陸上競技選手権大会	31,000	藤原広夏 共通男子200m 準決勝敗退 記録22"98 共通男子400m 予選敗退 記録52"11
10	三木市立緑が丘中学校	第57回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技大会	3,000	谷澤太河 男子100m平泳ぎ 第25位 1'18"40
11	三木市立三木東中学校	平成25年度兵庫県中学校総合体育大会陸上競技大会	42,000	武野竜斗 共通男子 110H 決勝6位 1520 近藤寅鉄 共通男子 四種競技 20位 2020点 武野竜斗 共通男子 四種競技 6位 2466点 上村亮太 共通男子 3000m 決勝13位 9'17"60 低学年男子 4×100mR 予選2位 48"47 田中晴希 共通男子800m 予選3位 2'8"35 岩城展世 共通男子走り幅跳び 予選5m78 城谷沙耶花 共通女子走り高跳び 決勝 1m45
12	兵庫県立三木東高等学校	平成25年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技大会	42,000	紀伊有夏 決勝トーナメント1回戦敗退
13	三木市立自由が丘中学校	平成25年度兵庫県中学校総合体育大会陸上競技大会	6,000	藤本泰範 共通男子200m 決勝第2位 22"87 共通男子400m 決勝第5位 51"15
14	三木市立自由が丘中学校	第40回全日本中学校陸上競技選手権大会	31,000	藤本泰範 共通男子200m 予選敗退 23"27 共通男子400m 予選敗退 51"81
15	三木市立自由が丘中学校	第57回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技大会	27,000	縄井惇己 男子100mバタフライ 予選敗退 1'04"66 200mバタフライ 予選敗退 2'19"67 縄井彪士 男子100m背泳ぎ 予選敗退 1'09"66 200m背泳ぎ 予選敗退 2'27"76 薬師幸輝 男子200m平泳ぎ 予選敗退 2'46"08 男子400m個人メドレー佐伯勇輔 予選敗退 5'26"08 男子200m個人メドレー佐伯勇輔 予選敗退 2'35"69 男子400mメドレーリレー 予選敗退 4'41"30
16	三木市立自由が丘中学校	平成25年度近畿中学校総合体育大会(陸上競技の部)	11,000	藤本泰範 共通男子200m 棄権
17	三木市立緑が丘中学校	平成25年度兵庫県中学校総合体育大会陸上競技大会	24,000	戸塚悠太 3年男子100m 第3位 11"17 藤原菜央 1年女子100m 予選敗退 13"88 低学年女子4×100mR 第6位 52"90
18	三木市立緑が丘中学校	平成25年度近畿中学校総合体育大会(テニスの部)	32,000	ダブルス 豊島・豊島 ベスト4進出
19	三木市立三木中学校	平成25年度近畿中学校総合体育大会(陸上競技の部)	-	取消
20	三木市立三木中学校	平成25年度兵庫県中学校総合体育大会卓球競技大会	36,000	団体戦 2回戦敗退 個人戦 寺口明季 1回戦敗退 舟坂朱里 ベスト16進出
21	三木市立三木東中学校	第40回全日本中学校陸上競技選手権大会	46,000	上村亮太 男子 3000m 予選敗退 9'35"06 18位 武野竜斗 男子 110H 予選敗退 14"98 3位
22	三木市立緑が丘中学校	平成25年度近畿中学校総合体育大会(テニスの部)	16,000	ダブルス 豊島・豊島 準決勝敗退
23	三木市立緑が丘中学校	平成25年度近畿中学校総合体育大会(陸上競技の部)	18,000	戸塚悠太 男子3年100m 決勝第8位 11"35
24	三木市立緑が丘中学校	第40回全日本中学校陸上競技選手権大会	31,000	戸塚悠太 共通男子100m 準決勝敗退 11"06 共通男子200m 予選敗退 22"81
25	三木市立吉川中学校	平成25年度兵庫県中学校総合体育大会卓球競技大会	33,000	団体戦 2回戦敗退 個人戦 井本あゆみ 2回戦敗退 多田実咲季 2回戦敗退
26	兵庫県立三木東高等学校	第3回全国都道府県対抗女子ウエイトリフティング選手権大会	69,000	見附瑠海 女子48kg級 第6位 記録103kg 廣瀬珠子 女子53kg級 第15位 記録115kg 濱ノ園麻里 女子58kg級 第17位 記録118kg
27	兵庫県立三木高等学校	第46回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会	12,000	福井孝志 1年800m 予選敗退 記録 2'01"49
28	三木バドミントン協会	第22回全国小学生バドミントン選手権大会近畿ブロック予選会	9,000	シングルス 中田大地 2回戦敗退 ダブルス 藤本・田中 準優勝
29	三木市立自由が丘中学校	第47回兵庫県中学生(U-15)サッカー選手権大会	75,000	1回戦敗退 自由中1-東落合中4
30	三木市立三木中学校	第44回ジュニアオリンピック陸上競技大会	36,000	藤原広夏 男子200m 準決勝敗退 記録 23"03
31	三木市卓球協会	平成25年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)	40,000	岡田茂美 第10位 宮本敦子 リーグ予選敗退
32	関西国際大学	第7回キンボールスポーツワールドカップ2013	20,000	池田和彦 準優勝 日本1P

No.	団 体 名	大 会 名	交 付 額 (円)	大 会 成 績
33	兵庫県立三木東高等学校	第5回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会	136,000	見附瑠海 女子48kg級 第3位 記録116kg 廣瀬珠子 女子53kg級 第5位 記録126kg 濱ノ園麻里 女子58kg級 第9位 記録130kg 団体 第8位 得点10点
34	三木市立三木東中学校	第16回兵庫県中学校陸上競技新人大会	36,000	田中晴希 男子2年1500m 予選敗退 記録 4' 30"26 田中悠磨 男子2年1500m 予選敗退 記録 4' 31"38 筒井涼太 男子2年1500m 棄権 筒井涼太 男子2年3000m 第2位 記録 9' 17"13 田中悠磨 男子2年3000m 予選敗退 記録 9' 42"24 田中晴希 男子共通800m 第2位 記録 2' 06"73 小林颯馬 男子共通800m 予選敗退 記録 2' 16"39 松原功樹 男子110mH 予選敗退 記録 18"34 松原功樹 男子四種競技 第19位 記録 1639点 田中希来里 女子1年800m 予選敗退 記録 2' 35"88 田中希来里 女子共通1500m 予選敗退 記録 5' 13"33 杉浦真由 女子砲丸投 第7位 記録 10m47
35	三木市立三木東中学校	第62回兵庫県中学校男子駅伝競走大会	112,000	第5位 記録 1' 00' 55"
36	三木市立自由が丘中学校	第28回兵庫県中学校女子駅伝競走大会	100,000	第14位 記録 44' 20"
37	三木市立三木中学校	第28回兵庫県中学校女子駅伝競走大会	108,000	第12位 記録 43' 55"
38	三木市立三木東中学校	第62回近畿中学校総合体育大会 駅伝競技 男子	162,000	第7位 記録 57' 15"
39	三木市立別所中学校	第57回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技大会	6,000	小林竜也 男子50m自由形 第7位 26"57 男子100m自由形 第5位 56"91
40	三木市立緑が丘中学校	第40回兵庫県中学校新人テニス選手権大会	3,000	シングルス 豊島舞 3回戦敗退 ベスト8入り
41	三木バドミントン協会	第26回近畿小学生バドミントン大会(団体戦)	7,000	団体戦(藤本・田中) 兵庫A準優勝
42	三木バドミントン協会	第22回全国小学生バドミントン選手権大会	92,000	団体戦(藤本・田中)2回戦敗退 個人戦(藤本・田中)男子4・5年生 複3回戦敗退
43	三木市立自由が丘中学校	第33回兵庫県中学校サッカー新人大会	54,000	1回戦敗退 自由中1-歌敷山中2
44	兵庫県立三木高等学校	2013年度全国JOC春季水泳競技大会水球競技予選会	41,000	予選敗退 三木5-14今宮
45	兵庫県立三木東高等学校	第18回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会	15,000	見附瑠海 女子48kg級 第2位 記録112kg 濱ノ園麻里 女子58kg級 第1位 記録135kg 塩見未希 女子69kg級 第4位 記録115kg 門脇諒太 男子56kg級 第8位 記録149kg
46	三木バドミントン協会	第22回全国小学生バドミントン選手権大会(追加申請分)	16,000	個人戦(藤本・田中)男子4・5年生 複3回戦敗退
47	兵庫県立三木東高等学校	第26回近畿高等学校なぎなた選手権大会	23,000	個人の部 福田奈々 4回戦敗退 ベスト8 林 真帆 3回戦敗退 ベスト16 演技の部 林・福田チーム 2回戦敗退 ベスト32 団体の部 1回戦敗退
48	田尻 航大	第21回JOCジュニア・オリンピック・フェンシング大会	36,000	ジュニア男子フルーレ129位 カデ男子フルーレ130位
49	三木市立三木東中学校	2014日本ジュニア室内陸上競技大阪大会	11,000	山端竜斗 男子中学60H 予選敗退 記録 8"29
50	兵庫県立三木東高等学校	第9回全国高等学校なぎなた選抜大会	6,000	女子個人の部 福田菜々 3回戦敗退 男子個人の部 門脇祥太 3回戦敗退
51	兵庫県立三木東高等学校	第29回全国高等学校ウエイトリフティング選抜大会	94,000	見附瑠海 女子48kg級 第8位 記録116kg 廣瀬珠子 女子53kg級 第3位 記録126kg 濱ノ園麻里 女子58kg級 第10位 記録139kg
52	三木市水泳協会	第55回日本選手権(25m)水泳競技大会	17,000	栗林優子 女子200mバタフライ 第20位 2' 13"68
53	日本体育大学 山本俊樹	第27回ユニバーシアード競技大会(ウエイトリフティング)	30,000	男子77kg級 第11位 トータル318kg(大学新記録)
54	日本体育大学 山本俊樹	2013世界ウエイトリフティング選手権大会	50,000	男子77kg級 失格
55	関西国際大学 池田和彦	第7回キンボールスホーツワールドカップ2013	50,000	準優勝
56	日本代表 角野友基	第22回オリンピック冬季競技大会	50,000	スロープスタイル男子 8位入賞
計			2,329,000	



高校総体出場選手激励会の様子
(H25.7.16 市役所5F教育長室)



近畿中学校駅伝競走大会
出場選手激励会の様子
(H25.11.27 市役所5F中会議室)

3 スポーツ団体の育成事業

(1) 第27回三木市少年スポーツ大会

ア 目 的 三木市の少年・少女がスポーツを通じ健全な心身の育成と技術の向上を図るとともに選手相互の親睦を目的として行う

イ 期 日 平成25年11月17日（日）、24日（日）

陸上競技の部 6月9日（日）

ウ 会 場 三木山総合公園陸上競技場ほか市内体育施設

エ 主 催 （公財）三木市スポーツ振興基金、三木市教育委員会

オ 主 管 三木市少年スポーツ大会実行委員会

カ 後 援 三木市体育協会、三木市小学校・特別支援学校校長会

キ 対 象 市内の小学生及び市内の教室等に籍を置く小学生

ク 総合開会式

(ア) 日 時 平成25年11月17日（日）午前8時30分

(イ) 会 場 三木山総合公園陸上競技場

ケ 種目別会場等

No	競 技 名	会 場	参 加 者
1	野 球	三木山総合公園野球場	6チーム
2	サッカー	男子：三木山総合公園陸上競技場 女子：みなぎ台小学校	7チーム 3チーム
3	バレーボール	三木勤労者体育センター	8チーム
4	剣 道	吉川総合公園文化体育館	83名
5	柔 道	三木高等学校柔道場	80名
6	空手道	自由が丘公民館大会議室	98名
7	バドミントン	三木コミュニティスポーツセンター	15名
8	バスケットボール	自由が丘中学校体育館	8チーム
9	卓 球	三木南交流センター	20名
10	水 泳	三木山総合公園屋内プール	100名
11	陸 上	三木総合防災公園第2陸上競技場	250名



総合開会式の様子（H25.11.17三木山総合公園陸上競技場）

コ 種目別結果

種 目		1 位		2 位		3 位		4 位	
野球		三木ジュニアクラブ		くるみビックス		自由が丘レッドファイターズ			
サッカー	男子	M. SERIOフットボールクラブ		三樹平田サッカークラブ		ヴィリッキーニ自由東サッカークラブ			
	女子	三木女子SC		バンテオーラ三木		みなぎ台FC			
バレーボール		口吉川バレーボールクラブ		自由が丘東スポーツクラブ		プチウィナーズ三木		平田スポーツ少年団	
バドミントン	1部	中田 大地	自由が丘東小	藤本 翔悟	広野小	田中 勇成	自由が丘東小	藤井 永遠子	白とんぼ
	2部	戸田 歩	平田小	尾上 朝陽	三木ジュニア	池田 佳世	自由が丘東小	松岡 愛実	広野小
	3部	松岡 汰一	広野小	石田 優歩	広野小	川村 周平	広野小	川村 真央	広野小
バスケット ボール	男子	三木市ミニバスケットボール教室		with緑が丘ミニバスケットボールクラブ		吉川ミニバスケットボールクラブ			
	女子	三木市ミニバスケットボール教室		多可町ミニバスケットボールスポーツ少年団		with緑が丘ミニバスケットボールクラブ			
種 目		1 位		2 位		3 位			
剣道	4年生以下(女子)	照井 葉生	志染	栗田 胡春	志染				
	4年生以下(男子)	加村 蓮	中央	石田 直史	緑が丘	森本 隆文	吉川	吉見 倭	緑が丘
	5・6年生(女子)	末廣 美幸	口吉川	加村 仁奈	中央	幅美 萌梨	緑が丘	小山 祐依	口吉川
	5・6年生(男子)	橋間 祐仁	吉川	林 大稀	自由が丘	生田 龍平	別所	中本 紫那	別所
	日本剣道形の部	緑が丘SSD剣道クラブ		別所少年剣道教室		吉川少年剣道団		三木中央少年剣道教室	
柔道	団 体	志染小A		自由が丘小		三木小		志染小B	
	幼稚園以下	大畑 翔生	自由が丘東幼	常深 竜快	平田幼	山之内 彩	羽場保	平尾 颯麻	小野保
	個人1年生	村上 未来	藤原台	星村 兼史	自由が丘小	中村 愛佳	自由が丘小	栗田 鳳ノ介	平田小
	個人2年生	糸谷 奎治	浜山小	磯田 海斗	自由が丘小	浜田 健志	緑が丘小	常深 小鶴	緑が丘東小
	個人3年生	喜多 勝大	成文小	吉村 猛	緑が丘東小	西山 瑞帆	市場小	谷川 翼	広野小
	個人4年生	藤木 穂美	市場小	中村 公祐	広野小	繁田 慧翔	三樹小	大畑 琴寧	自由が丘東小
	個人5年生	谷郷 龍夏	上吉川小	香川 蒼	三木小	磯田 英登	自由が丘小	梅本 卓弥	三木小
	個人6年生	長谷川 功斉	北山小	星村 嘉之	自由が丘小	村上 仁	藤原台小	吉村 侑	緑が丘東小
空手道	1～2年 組手	守岡 玄樹	自由が丘小	河野 寿々	広野小	後藤 桜子	自由が丘小	横山 達己	あけぼの保育園
	1～2年 形	河野 寿々	広野小	守岡 玄樹	自由が丘小	後藤 桜子	自由が丘小	山本 千華	三樹小
	3・4年 組手	神沢 駿輔	自由が丘小	後藤 佳成	自由が丘小	小原 未佑羽	自由が丘小	細久保 仁隆	緑が丘小
	3・4年 形	後藤 佳成	自由が丘小	谷口 悠河	緑が丘小	守岡 幹太	自由が丘小	横山 幹太	自由が丘小
	5・6年 組手(男子)	後藤 晃成	自由が丘小	河野 龍登	広野小	小泉 澄晴	別所	川添 宏太	自由が丘小
	5・6年 組手(女子)	森下 望	自由が丘小	北井 万由実	高和小	淵上真帆	井吹台小	畑 萌乃香	自由が丘小
	5・6年 形	後藤 晃成	自由が丘小	河野 龍登	広野小	山吹 莉久	押部谷小	森下 望	自由が丘小
卓球	男子低学年	五百蔵 太希	広野小	宮本 一志	緑が丘東小				
	男子高学年	生田 和樹	緑が丘東小	山本 達也	緑が丘東小	宮本 大智	緑が丘東小		
	女子低学年	稲岡 亜優	三樹小						
	女子高学年	城田 彩花	自由が丘小	笠井 香伸	緑が丘東小	大田 美奈	緑が丘東小		

種 目				1 位		2 位		3 位	
水 泳	4 年生以下	自由形	男	縄井 健世	自由が丘小	田中 洋助	緑が丘小	福井 駿太郎	自由が丘小
		25m	女	立山 心菜	緑が丘小	二ノ方 陽菜	緑が丘東小	岡田 琉嘉	三木SS
		平 泳	男	縄井 健世	自由が丘小	金月 利孔	広野小	田中 洋助	緑が丘小
		25m	女	立山 心菜	緑が丘小	二ノ方 陽菜	緑が丘東小	岡田 琉嘉	三木SS
		背 泳	男	藤田 隼斗	広野小	福井 駿太郎	自由が丘小	山本 賢人	広野小
		25m	女	二ノ方 陽菜	緑が丘東小	西田 祐衣	三木SS	大上 美里	広野小
		ハタフリ	男	縄井 健世	自由が丘小	田中 洋助	緑が丘小	金月 利孔	広野小
		25m	女	大上 美里	広野小	福本 陽菜	三樹小	木多 千尋	三木SS
	5・6 年	自由形	男	上西 俊毅	三木SS	立山 泰雅	緑が丘小	川野 碧斗	三木SS
		50m	女	進藤 凧沙	自由が丘東小	清水 彩乃	三木SS	新貝 倫花	緑が丘小
		平 泳	男	立山 泰雅	緑が丘小	西田 佳祐	三木SS	谷口 峻哉	三木SS
		50m	女	加藤 優佳	自由が丘小	稲見 綾	三木SS	木多 琴音	三木SS
		背 泳	男	川野 碧斗	三木SS	中井 隆大	三木SS	岩居 泰志	三木SS
		50m	女	大上 遥	広野小	加藤 優佳	自由が丘小	稲見 綾	三木SS
		ハタフリ	男	上西 俊毅	三木SS	藤井 羅央	三木SS	大東 凌	三木SS
		50m	女	進藤 凧沙	自由が丘東小	大上 遥	広野小	清水 彩乃	三木SS
陸 上	5 年	100m	男	川野 碧斗	三木小	松本 祐菜	広野小	實井 健	豊地小
			女	門 聖那	三木小	森本 怜奈	別所小	梶内 夏葵	緑が丘小
			男	廣田 智也	平田小	赤松 仁	三樹小	田中 翔	別所小
			女	茶家 虹架	別所小	忍海邊 亜美	三木小	田中 南	緑が丘東小
	5 年 6 年	1500m	男	安藤 優馬	三木小	増成 智也	自由が丘小	藤本 翔悟	広野小
			男	神部 皇	三樹小	西村 真祈	平田小	坂本 祥隆	緑が丘東小
	5 年 6 年	800m	女	久野 楓華	自由が丘小	浅和 樹	緑が丘東小	坂井 菜々	みなぎ台小
			女	神澤 桃	別所小	村上 弥央	緑が丘東小	法島 くるみ	自由が丘小
	5 年 6 年	80mH	男	西田 佳祐	三木小	奥田 睦巳	豊地小	伊集院 貴春	緑が丘東小
			女	永上 真奈	緑が丘東小	西本 風乃	別所小	小林 千乃	三木小
			男	金澤 圭人	平田小	大橋 尚悟	平田小	中井 一真	豊地小
			女	山本 帆夏	自由が丘小	田渕 梨央	緑が丘東小	戸田 歩	平田小
	5 年 6 年	走高跳	男	戸田 瑞地	平田小	川中 一慶	緑が丘東小	水谷 謙哉	緑が丘東小
			女	殿界 若葉	緑が丘東小	永尾 穂夏	平田小	高橋 遥子	緑が丘小
			男	奥田 啓史	緑が丘東小	鈴木 健士朗	三木小	今井 来希	三木小
			女	藤光 沙羅	緑が丘小	宮村 和花	みなぎ台小	田村 莉子	緑が丘東小
	5 年 6 年	走幅跳	男	川崎 舜介	三木小	稲田 有亮	緑が丘東小	中野 宏人	口吉川小
			女	松田 優芽	広野小	笹田 ひな子	三木小	大西 希奈	三樹小
			男	生田 龍平	別所小	永久 輝	みなぎ台小	濱田 健人	三木小
			女	志茂 茉優奈	広野小	山本 紗菜	自由が丘小	野村 依世	広野小
	5 年 6 年	4×100 リレー	男	三木小A		緑が丘東小 B		緑が丘東小 A	
			女	三木小A		別所小		緑が丘東 小A	
			男	平田小		別所小		志染小	
			女	緑が丘東小 A		別所小A		三木小A	

(2) スポーツ団体等育成補助

補助金交付団体 陸上競技協会ほか16団体

4 その他目的を達成するために必要な事業

区分	会 議 等 名 称	場 所	参 加 人 員	内 容
4月23日	事業及び会計監査	市庁舎	監事2名	決算監査
5月7日	運用検討会	市庁舎	評議員3名 理事6名 監事2名	資産運用検討
5月28日	理事会	市庁舎	理事5名 監事2名	事業・決算報告、監査報告等
6月20日	評議員会	市庁舎	評議員6名 理事2名	事業・決算報告、監査報告等
6月24日	理事会	市庁舎	理事6名	基本財産運用等
7月16日	選手激励会	市庁舎	理事長、理事 監督、選手	高等学校総合体育大会出場
8月8日	選手激励会	市庁舎	理事長、理事2名 監督、選手	全国中学校体育大会出場
11月5日	第1回実行委員会	市庁舎	実行委員	総合開会式役割分担等
11月13日	理事会	市庁舎	理事6名	事業経過報告等
12月12日	理事会	市庁舎	理事6名	補助金支給要項の改正について
1月28日	選手激励会	市庁舎	理事長、理事2名 選手保護者	冬季五輪出場
3月19日	理事会	市庁舎	理事	活動報告、補正予算など

財団法人三木市スポーツ振興基金設立趣意書

今日の社会を見ると、平均寿命の延びや青少年の体位向上が見られる中で、栄養の不均衡による肥満、運動不足にともなう体力の低下、複雑な社会環境からくるストレスなどの問題が増加しています。

こうしたことから、健康は自分でつくるものだという姿勢が必要になり、体育・スポーツの価値が見直され、近年、幼児から老人にいたるまで、生涯を通じての生きがいとしてのスポーツ活動が活発に展開されるようになってきました。

スポーツをすることにより健全な体力と精神の育成が培われ、あわせて温かい人間関係をともなう地域社会も生まれてきます。

市としてはこういった社会情勢に対応するためさまざまな施策を展開してきましたが、従来の行政主導の考え方や方法によっては、市民の体育・スポーツに対しての多様化する要望に対応しきれなくなっています。従って行政主導・依存の振興体制から、民間創意の導入が図れる振興体制をつくることが最も望ましいと言えます。

以上から行政と民間が一体となった体育・スポーツの振興組織として、財団法人三木市スポーツ振興基金を設立しようとするものであります。

昭和 6 2 年 3 月 2 6 日

財団法人三木市スポーツ振興基金

設 立 者	三 木 市
上 記 代 表 者	三木市長 大原義治

公益財団法人三木市スポーツ振興基金定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益財団法人三木市スポーツ振興基金と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を兵庫県三木市に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、地域住民の間に広く、体育・スポーツの振興を図ることにより、心身ともに健全な市民の育成と、明るく豊かな地域社会の建設に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 指導者の育成事業
- (2) 競技力向上（選手強化）のための事業
- (3) 選手派遣に対する助成事業
- (4) スポーツ団体の育成事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 前項各号の事業は、三木市において行うものとする。

第3章 資産及び会計

(基本財産)

第5条 この法人の目的である事業を行うために不可欠な別表の財産は、この法人の基本財産とする。

2 基本財産は、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならないが、基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、あらかじめ理事会及び評議員会の承認を要する。

(事業年度)

第6条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第7条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、理事長（第20条に規定する理事長をいう。以下同じ。）が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第8条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書
- (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については、定時評議員会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については、承認を受けなければならない。

3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事並びに評議員の名簿
- (3) 理事及び監事並びに評議員の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

(公益目的取得財産残額の算定)

第9条 理事長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則（平成19年内閣府令第68号）第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。

第4章 評議員

(評議員の定数)

第10条 この法人に評議員6名以上10名以内を置く。

(評議員の選任及び解任)

第11条 評議員の選任及び解任は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号。以下「一般法人法」という。）第179条から第195条の規定に従い、評議員会において行う。

2 評議員を選任する場合には、次の各号の要件をいずれも満たさなければならない。

- (1) 各評議員について、次のアからカに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。
 - ア 当該評議員及びその配偶者又は3親等内の親族
 - イ 当該評議員と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者
 - ウ 当該評議員の使用人
 - エ イ又はウに掲げる者以外の者であって、当該評議員から受ける金銭その他の財産によって生計を維持しているもの
 - オ ウ又はエに掲げる者の配偶者
 - カ イからエまでに掲げる者の3親等内の親族であって、これらの者と生計を一にするもの

- (2) 他の同一の団体（公益法人を除く。）の次のアからエに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

ア 理事

イ 使用人

ウ 当該他の同一の団体の理事以外の役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）又は業務を執行する社員である者

エ 次に掲げる団体においてその職員（国会議員及び地方公共団体の議会の議員を除く。）である者

(7) 国の機関

(イ) 地方公共団体

(ウ) 独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第2条第1項に規定する独立行政法人

(エ) 国立大学法人法（平成15年法律第112号）第2条第1項に規定する国立大学法人又は同条第3項に規定する大学共同利用機関法人

(オ) 地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第2条第1項に規定する地方独立行政法人

(カ) 特殊法人（特別の法律により特別の設立行為をもって設立された法人であつて、総務省設置法（平成11年法律第91号）第4条第15号の規定の適用を受けるものをいう。）又は認可法人（特別の法律により設立され、かつ、その設立に関し行政官庁の認可を要する法人をいう。）

（任期）

第12条 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

2 任期の満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。

3 評議員は、第10条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

（評議員に対する報酬等）

第13条 評議員に対して、各年度の総額が40万円を超えない範囲で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬として支給する。

第5章 評議員会

（構成）

第14条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

（権限）

第15条 評議員会は、次の事項について決議する。

- (1) 理事及び監事並びに評議員の選任及び解任
- (2) 理事及び監事の報酬等の額
- (3) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (4) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
- (5) 定款の変更

- (6) 残余財産の処分
- (7) 基本財産の処分又は除外の承認
- (8) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第 16 条 評議員会は、定時評議員会として毎年度 6 月に 1 回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第 17 条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。

2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

(決議)

第 18 条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行わなければならない。

- (1) 監事の解任
- (2) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (3) 定款の変更
- (4) 基本財産の処分又は除外の承認
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第 1 項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第 20 条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(議事録)

第 19 条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議事録には、議長及び出席した評議員の中から選出された 2 名が記名押印する。

第 6 章 役員

(役員の設定)

第 20 条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 6 名以上 10 名以内
- (2) 監事 2 名以内

2 理事のうち 1 名を理事長、1 名を常務理事とする。

3 前項の理事長をもって一般法人法上の代表理事とし、常務理事をもって一般法人法第 197 条において準用する一般法人法第 91 条第 1 項第 2 号の業務執行理事とする。

(役員の選任)

第 21 条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。

2 理事長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

（理事の職務及び権限）

第 22 条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 理事長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行し、常務理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を執行する。

3 理事長及び常務理事は、毎事業年度に 4 箇月を超える間隔で 2 回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

（監事の職務及び権限）

第 23 条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

（役員の任期）

第 24 条 理事及び監事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

2 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

3 理事又は監事は、第 20 条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

（役員の解任）

第 25 条 理事又は監事が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。

(1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。

(2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

（報酬等）

第 26 条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事に対しては、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

第 7 章 理事会

（構成）

第 27 条 理事会は、すべての理事をもって構成する。

（権限）

第 28 条 理事会は、次の職務を行う。

(1) この法人の業務執行の決定

(2) 理事の職務の執行の監督

(3) 理事長及び常務理事の選定及び解職

(招集)

第 29 条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。

(決議)

第 30 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、一般法人法第 197 条において準用する一般法人法第 96 条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第 31 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席した理事及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第 8 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 32 条 この定款は、評議員会の決議によって変更することができる。

2 前項の規定は、この定款の第 3 条、第 4 条及び第 11 条についても適用する。

(解散)

第 33 条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令で定められた事由によって解散する。

(公益認定の取消し等に伴う贈与)

第 34 条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。）には、評議員会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から 1 箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成 18 年法律第 49 号。以下「認定法」という。）第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第 35 条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、認定法第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第 9 章 公告の方法

(公告の方法)

第 36 条 この法人の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号。以下「整備法」という。）第 106 条第 1 項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 整備法第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散の登記と、公益法人の設立の登記を行ったときは、第 6 条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 3 この法人の最初の評議員は、次に掲げる者とする。
五百藏 征幸
今安 孝次
佐藤 由夫
藤田 譲
前田 君司
光川 敏郎
- 4 この法人の設立の登記の日に就任する理事は、次に掲げる者とする。
井本 智勢子
澤田 頼男
椿原 豊勝
中嶋 将雄
古田 寛明
松本 明紀
- 5 この法人の最初の理事長は 松本 明紀、常務理事は 椿原 豊勝 とする。
- 6 この法人の設立の登記の日に就任する監事は、次に掲げる者とする。
岡田 保
河合 敏郎

別表 基本財産（第 5 条関係）

財産種別	物量等
有価証券	2 億円

各種大会等に参加する者に対する補助金支給要項

(趣旨)

第1条 この要項は、三木市のスポーツを振興するため、全国大会等に参加する者に対し、必要経費相当分の一部を補助するため、必要な事項を定めるものとする。

(対象とするもの)

第2条 対象とするものは、予選大会等で代表権を得た選手で次の各号に掲げるものとする。

(1) 兵庫県の大会等で優秀な成績をあげ、又は兵庫県教育委員会の推薦を受け、兵庫県代表として参加するもので、三木市内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の運動部若しくはこれらに所属する者又は三木市在住の小学生、中学生、高校生、特別支援学校生で、市外の学校の運動部若しくはスポーツ団体に所属する者

(2) 兵庫県の大会等で優秀な成績をあげ、兵庫県代表又は近畿代表として参加する三木市内の大学、スポーツ団体若しくはこれらに所属する者又は市内在住で市外の大学、スポーツ団体に所属する者

2 前項に規定するもののほか、全国大会以上の大会に参加する三木市に関係のある者には、別途激励金を支給できるものとする。

(対象とする大会)

第3条 対象とする大会は、次の各号に掲げるものとする。ただし、大学生及び社会人については全国大会以上を対象とし、最も権威のある大会のみとする。

(1) 近畿大会

(2) 全国大会

(3) 国際大会

(補助金等)

第4条 補助金の額は、大会参加に要する旅費、宿泊費等別に規定する基準により、次の補助率を基に算出した額を限度とする。

2 補助率は次の率を基準とする。ただし、予算の範囲内で決定する。

(1) 小学生、中学生、高校生 10分の10

(2) 大学生、社会人 2分の1

3 第3条に規定する大会に参加しなくなった場合は、補助金はすみやかに返還しなければならない。

(補助申請)

第5条 第2条により補助金の支給を受けようとする者(以下「補助対象者」という。)

は、大会参加までに基金に申請書（様式第 1 号）を提出するものとする。

（交付決定）

第 6 条 補助金の交付決定を行った場合、その旨を補助金交付決定通知書（様式第 2 号）により当該申請を行った補助対象者に通知するものとする。

（激励会）

第 7 条 交付決定を受けたものに対し、必要に応じて激励会を開催するものとする。

（実績報告）

第 8 条 補助対象者は、当該補助事業が完了したときは、すみやかに実績報告書（様式第 3 号）を基金に提出しなければならない。

（その他）

第 9 条 この要項に定めのない事項については、別に定める。

附 則

この要項は、昭和 6 2 年 4 月 1 日から施行する。

この要項は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

この要項は、平成 1 9 年 1 1 月 1 5 日から施行する。

この要項は、平成 2 2 年 5 月 1 8 日から施行する。

この要項は、平成 2 4 年 4 月 1 日から施行する。

この要項は、平成 2 5 年 4 月 1 日から施行する。

この要項は、平成 2 5 年 1 2 月 1 2 日から施行する。

競技力向上のための事業

バレーボール



(吉川総合公園文化体育館)

第27回少年スポーツ大会

陸上競技



(三木総合防災公園第2陸上競技場)

総合開会式



(三木山総合公園陸上競技場)

野球



(三木山総合公園野球場)

柔道



(三木高等学校柔道場)